

京都府版小中高CAN-DOリスト(京都すばる高等学校)

相手に敬意を払い、英語で自分の思いや考えを分かりやすく伝えることができる生徒の育成

— 他者の意見を理解し、課題に立ち向かい、主体的に伝え合うことができる —

CEFR(目安)		聞くこと(Listening)	読むこと(Reading)	話すこと(Speaking)		書くこと(Writing)
ステージ				やり取り	発表	
B1	高3	<p>(L 1)</p> <p>① 比較的自然な速さで話される日常的话题について、対話や説明、スピーチなどから必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握することができる。実用的な手順の説明ではその詳細を理解し、手順に沿って行動できる。</p> <p>② 比較的自然な速さで話される社会的な話題について、複数の説明や討論から話の展開に注意しながら必要な情報を聞き取り、概要や要点、詳細を把握することができる。</p>	<p>(R 1)</p> <p>① 日常的话题について、文章の構成を意識しながら、必要な情報を読み取り、要点や書き手の意図を理解できる。実用的な手順の説明では、その詳細を理解し、手順に沿って行動できる。また、物語などでは、登場人物の心情や書き手の意図を読み取り考察しながら、あらすじや趣旨、題材の背景を捉え、自分の状況に当てはめて考え、客観的な見方を構築できる。</p> <p>② 社会的な話題について、複数の英文から必要な情報を読み取り、概要や要点を把握し、論点や根拠を明確にできる。</p>	<p>(SI 1)</p> <p>① 日常的话题について、情報や考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合い、会話を発展させることができる。また、日常生活での想定外の出来事について、即興である程度対応できる。</p> <p>② 見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題について、情報や考え、課題の解決策などを明確な理由や根拠とともに詳しく話して伝え合うことができる。また、複数の資料を活用するなどして、意見や主張、課題の解決策などについて、聞き手を説得できる適切な理由や根拠とともに詳しく伝え合うディベートやディスカッションへと発展させることができる。</p>	<p>(SP 1)</p> <p>① 日常的话题について、情報や考え、気持ちなどを明確な理由や根拠とともに詳しく伝えることができる。また、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。</p> <p>② 見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題について、段階的な手順を踏みながら、聞き手を説得することができるよう、情報や考え、気持ちなどを適切な理由や根拠とともに詳しく話して伝えることができる。また、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合うことができる。</p>	<p>(W 1)</p> <p>① 日常的话题について、情報や考え、気持ちや感想などを明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく伝えることができる。</p> <p>② 見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題について、発想から推敲まで段階的な手順を踏みながら、情報や考え、意見や主張などを、自分自身の立場を明らかにして、説得力のある明確な理由や根拠とともに複数の段落を用いて詳しく伝えることができる。</p>
	A2-2	高3	<p>(L 2)</p> <p>① 必要に応じて、調整された速さで話されれば、日常的话题について、対話や説明、スピーチなどから必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握できる。簡単な手順の説明では、その内容を理解し、手順に沿って行動できる。</p> <p>② 必要に応じて、調整された速さで話されれば、社会的な話題について、説明や討論などから必要な情報を聞き取り、概要や要点、詳細を把握することができる。</p>	<p>(R 2)</p> <p>① 日常的话题(新聞や雑誌の記事、広告、説明書、ガイドブック、レシピ、物語、エッセイ、スピーチなど)について、必要な情報を読み取り、要点や文章の展開、書き手の意図を理解できる。簡単な手順の説明では、その内容を理解し、手順に沿って行動できる。また、物語などについては、登場人物の心情や書き手の意図を読み取り考察しながら、あらすじや趣旨を捉え、題材の背景に考えを巡らすことができる。</p> <p>② 社会的な話題(現代の問題など)一般の関心の高いトピックや歴史的考察に基づくトピック、科学的事象に関する論文や報告文、データに基づく調査結果など)について、必要な情報を読み取り、概要や要点を把握し、論点や根拠を明確にできる。</p>	<p>(SI 2)</p> <p>① 日常的话题(について、情報や考え、気持ちなどを即興で詳しく伝え合うことができる。また、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。</p> <p>② 見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題について、必要に応じて絵・写真や物などの視覚補助を用いて詳しく説明し、段階的な手順を踏みながら、情報や考え、意見や主張などを適切な理由や根拠とともに詳しく伝え合うことができる。また、これらの事柄について、意見や主張などを伝え合うディベートやディスカッションへと発展させることができる。</p>	<p>(SP 2)</p> <p>① 日常的话题について、情報や考え、気持ちなどを適切な理由や根拠とともに詳しく伝えることができる。また、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。</p> <p>② 見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題について、必要に応じて絵・写真や物などの視覚補助を用いて詳しく説明したり、段階的な手順を踏みながら、情報や考え、意見や主張などを適切な理由や根拠とともに詳しく伝えることができる。また、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。</p>
A2-1	高2	<p>(L 3)</p> <p>① 話される速さが調整され、はっきりとした発音のある発音で話されれば、日常的话题について、対話や放送などから必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握できる。</p> <p>② 社会的な話題について、対話や説明などから必要な情報を聞き取り、概要や要点を把握することができる。</p>	<p>(R 3)</p> <p>① 日常的话题について、必要な情報を読み取り、書き手の意図を理解できる。また、物語などについては、登場人物の心情や書き手の意図を読み取りながら、そのあらすじや趣旨を捉えることができる。</p> <p>② 社会的な話題について、必要な情報を読み取り、概要や要点を把握できる。</p>	<p>(SI 3)</p> <p>① 日常的话题について、情報や考え、気持ちなどを即興で伝え合うことができる。</p> <p>② 見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題について、必要に応じて絵・写真や物などの視覚補助を用いて詳しく説明し、気持ちなどを理由や根拠とともに伝え合うことができる。また、これらの事柄について、意見や主張などを伝え合うディベートやディスカッションへと発展させることができる。</p>	<p>(SP 3)</p> <p>① 日常的话题について、必要に応じて物や写真などの視覚補助を用いて説明したり、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに話して伝えたりすることができる。また、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。</p> <p>② 見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題について、必要に応じて絵・写真や物などの視覚補助を用いて詳しく説明し、情報や考え、意見や主張などを、理由や根拠とともに話して伝えることができる。また、発表した内容について、質疑応答をしたり、意見や感想を伝え合ったりすることができる。</p>	<p>(W 3)</p> <p>① 日常的话题について、簡単なメモやメッセージ、電子メールや手紙などを書いて概要を伝えたり、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに、段落を用いて伝えたりすることができる。</p> <p>② 見たり、聞いたり、読んだりした社会的な話題について、発想から推敲まで段階的な手順を踏みながら、情報や考え、意見や主張などを理由や根拠とともに段落を用いて伝えることができる。</p>

京都府版小中高CAN-DOリスト(京都すばる高等学校)

相手に敬意を払い、英語で自分の思いや考えを分かりやすく伝えることができる生徒の育成

— 他者の意見を理解し、課題に立ち向かい、主体的に伝え合うことができる —

CEFR(目安)		聞くこと(Listening)	読むこと(Reading)	話すこと(Speaking)		書くこと(Writing)		
ステージ				やり取り	発表			
A1-3	高2	(L 4) ① はっきりと話されれば、ある程度の長さの放送やメッセージなどについて、自分が必要な情報を聞き取ることができる。 ② はっきりと話されれば、日本や海外の学校生活や文化紹介等、日常的话题について、その話の概要を聞き取ることができる。 ③ はっきりと話されれば、日常的话题から、社会的な話題(環境問題など)を聞いて、話し手が最も伝えたいことは何であるかを判断して捉えることができる。	(R 4) ① 英語の商品やルールの説明など、日常的话题について、簡単な語句や文で書かれたものから自分にとって必要な情報を読み取ることができる。 ② 日本や海外の学校生活や文化紹介など、日常的话题について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができる。 ③ 意見文や物語などのまとまりのある文章を読んで、筆者または登場人物の行動や心情の変化、全体のあらすじなどの概要を捉えることができる。 ④ 自然環境問題や平和問題などの社会で起こっている出来事に関わる話題など、社会的な事柄について、書き手が最も伝えたいことは何であるかを判断して捉えることができる。	(SI 4) ① 過去の出来事や自分の経験などについて生徒が共通して関心を持っていることについて、簡単な語句や文を用いて即興で対話を継続・発展させることができる。 ② 自分自身や家族に関する事柄、自分の興味・関心の対象となる事柄や社会生活に必要な事柄などについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、聞き手が理解しやすいように相手に配慮しながら質問のやり取りを継続することができる。 ③ エネルギー問題や環境問題などの社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、それらを共通の話題として、お互いの考えや感想、意見などを述べ合いながら、簡単なディスカッションやディベートができる。	(SP 4) ① スポーツ、音楽、日常の出来事など自分が関心のある事柄であれば、既習の知識や技能を生かして、即興で伝えることができる。 ② 自分の興味・関心のある事柄、社会生活に必要な事柄など1つのテーマに沿って、聞き手に分かりやすい構成や展開を工夫しながら、まとまりのある内容で伝えることができる。 ③ 人権問題など社会で起こっている出来事や問題に関わる話題に関して聞いたり、読んだりしたことをもとに、自分なりの意見や感想を、理由や自分が学んだこと、経験したことなどの例示などとともに関心手に伝えることができる。	(W 4) ① 趣味やスポーツ、好きな音楽や映画など自分が関心を持っていることについて、伝えたい情報を正確に捉え、整理したり確認したりしながら、簡単な語句や文を用いて正確に書いて伝えることができる。 ② 自分自身や家族に関する事柄、学校生活などの日常的话题について、電子メールやレポートなどの形式に合わせて、読み手によく伝わるように意識しながら、一貫性があり、まとまりのある文章を書いて伝えることができる。 ③ 自然環境や平和などの社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことをもとに、自分の意見や感想、その理由などを、論点を明らかにしたり、順序付けを行ったりすることにより、読み手にとって読みやすく分かりやすい文章を書いて伝えることができる。		
		A1-2	高1	(L 5) ① はっきりと話されれば、短く簡単な機内放送などのアナウンスや天気予報、留守番電話などを聞いて、自分が必要な情報を聞き取ることができる。 ② はっきりと話されれば、身近な事柄についてのスピーチやニュース、コマーシャルなどを聞いて、話の概要を聞き取ることができる。 ③ はっきりと話されれば、日常的话题から社会的な話題(ユニバーサルデザインなど)の説明や会話、やり取りを聞いて、話し手が最も伝えたいことは何であるかを判断して聞き取ることができる。	(R 5) ① 電子メールやウェブサイトなどの日常的话题について、簡単な語句や文で書かれたものから自分にとって必要な情報を読み取ることができる。 ② 簡単な英語で書かれた本やレポート、体験談などの日常的话题について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができる。 ③ 時系列で書かれた短い物語や説明文などを読んで、そのあらすじや大まかな内容を捉えることができる。 ④ 日常的话题から、社会的な話題(ユニバーサルデザインなど)の説明や本など、簡単な英語で書かれた原稿や記事を読んで、書き手が最も伝えたいことは何であるかを判断して捉えることができる。	(SI 5) ① 自分の予定、好きなことや得意なこと、将来の夢など関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で対話を継続・発展させることができる。 ② 学級で人気のあるもの、町のおすすめの場所など日常的话题について、事実や自分の考え、気持ちなどをあらかじめ整理した上で、メモを見ながら簡単な話し合いをすることができる。	(SP 5) ① テレビ番組、ウェブサイト、映画、将来の夢など自分が関心のある事柄であれば、既習の知識や技能を生かして、メモやキーワードを頼りにして即興で伝えることができる。 ② 興味のあること、体験したことなど日常的话题について調査をしたり、レポートにまとめたりして事実や自分の考え、気持ちなどを整理した上でまとまりのある内容で伝えることができる。 ③ ユニバーサルデザインや世界遺産などの社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて伝えることができる。	(W 5) ① 自分の予定や経験、思い出、将来の夢など関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書いて伝えることができる。 ② おすすめのものや友達へのアドバイスなど、学校生活や家庭生活に関する日常的话题について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、手紙、電子メール、レポートなどの形式に合わせて、事実を伝えたり、出来事を描写したりして、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いて伝えることができる。 ③ ユニバーサルデザインや世界遺産などの社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、提案したいことなどを、簡単な語句や文を用いて、読み手にとって読みやすく分かりやすい文章を書いて伝えることができる。
				A1-1	高1	(L 6) ① はっきりと話されれば、電話での欠席連絡、簡単な商品説明、天気予報などの日常的话题についてのやり取りや話を聞いて、自分が必要な情報を聞き取ることができる。 ② はっきりと話されれば、休日の思い出、自分の好きなことや自分の興味のある事柄など日常的话题を聞いて、話の概要を聞き取ることができる。 ③ はっきりと話されれば、短く簡単なアナウンスやインタビュー、ラジオなどを聞いて、その内容の要点を捉え、話し手が最も伝えようとしていることが何かを判断して聞き取ることができる。	(R 6) ① 必要な持ち物や、天気、学校の予定など日常的话题について、簡単な語句や文で書かれたものから自分にとって必要な情報を読み取ることができる。 ② 簡単な英語で書かれた紹介文や物語などを読んで、その概要を捉えることができる。 ③ 国際協力などの社会的な話題について、書き手が最も伝えたいことは何であるかを判断して捉えることができる。	(SI 6) ① 中学校生活や自分の好きなことなど日常的话题について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。 ② 自分ができることやできないこと、身近な人紹介などの日常的话题について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。